

CSR REPORT 2023

NIKKEI PRINTING INC.

特集

EcoVadis 「ブロンズメダル」を獲得！



EcoVadis 「ブロンズメダル」を 獲得！



EcoVadisによるサステナビリティ評価において、当社は「ブロンズメダル」を獲得しました。

EcoVadisは、企業の方針、実施内容、実績について第三者視点で審査を行う国際的な評価機関です。これまで175カ国、200業種、10万社を超える企業に「環境」、「労働と人権」、「倫理」、「持続可能な調達」の4分野における企業のサステナビリティ評価を行っています。

当社の取り組みは全評価企業の上位50%に入る評価を受け、「ブロンズメダル」の獲得に至りました。

EcoVadis導入の経緯

2022年4月の東京証券取引所の再編以降、上場企業を中心に自社のサステナビリティを推進するうえで、サプライヤーのサステナビリティ活動の評価を求め始めています。現にサステナビリティ評価の結果が、取引先の選定基準のひとつになる動きもスタートしています。この動きが全産業に波及し、本格的に導入された場合、初動を遅えたと新規拡販はおろか、既存顧客との取引継続も

不可能になる事態は目に見えています。当社でも早速その動向をつかみ、サステナビリティ評価について情報を集めて検討したところ、EcoVadisによる評価はさまざまな業種に当てはまることから当社にとっても最適な基準と判断しました。お客さまから選ばれるサプライヤーとなるためにも、早期に取り組むべく、受審に向けて動き出しました。

お客さまから選ばれるサプライヤーになるために

第二営業部 第4課 小竿 隆太郎

私が所属する第二営業部4課の主要取引先は、メーカーです。

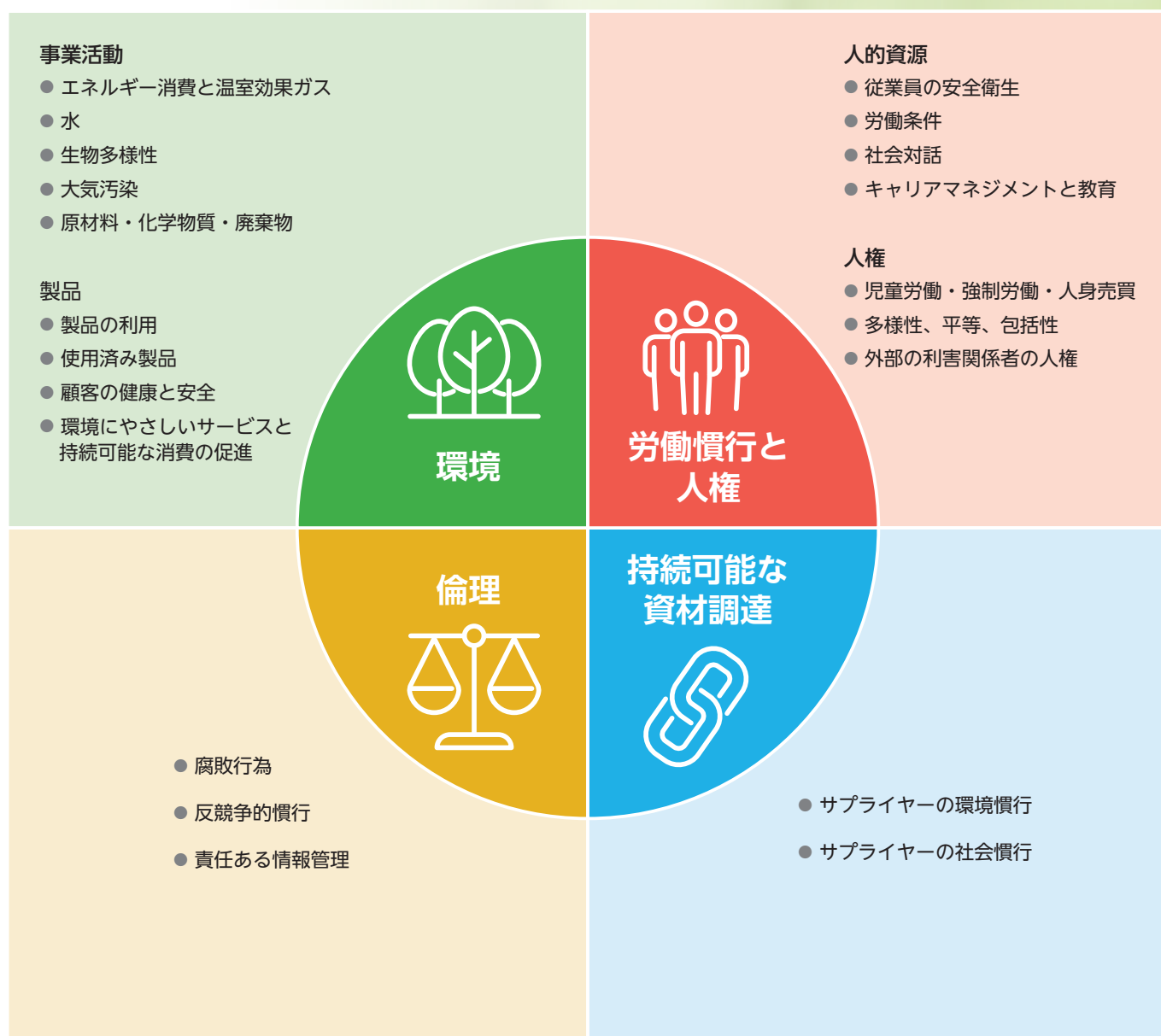
日々の営業活動で感じるのは、上場企業、特にプライム市場のお客さまにおいては、自社のサステナビリティ経営を実現するため、持続可能なサプライチェーンの構築に力を入れているという点です。

そのため信頼のおけるサプライヤー選定に、さまざまな評価基準が模索されています。そこでよく耳にするようになったのが、「EcoVadis」という評価ツールです。

営業という立場から、お客さまから選ばれるサプライヤーとなるためには、この「EcoVadis」への対応が欠かせないと感じ、登録することをお客さまに提案しました。

実際に私が担当するお客さまでも、サプライヤーへの要求事項に追加されている会社が複数あります。ブロンズメダルの評価結果をお伝えしたところ、一定の評価はいただけたという実感があります。

競合他社との差別化を図るなかでは、価格競争に陥りがちですので、いかに付加価値を付けるかが重要だと思っています。そのひとつが「EcoVadis」による評価結果だとすれば、今後も営業として積極的に発信していきたいと思っています。加えて、この評価ツールを活用することで社内体制が向上し、より働きやすく魅力ある企業になることを願っています。



21のサステナビリティ基準

EcoVadis-Jr.

EcoVadisは、サプライチェーンを通じた企業の環境・社会的慣行の改善をめざし、企業のサステナビリティを独自の審査と分析によって、客観的に調査・評価する2007年に設立された国際的な評価機関です。

世界175カ国、200業種、10万社以上の企業を対象に、「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な資材調達」の4分野における企業の方針、実施内容、実績について評価を行っており、評価結果には、メディアや政府、労働組合、NGOなどの外部ソースから得た情報を基にしたスクリーニングサーチ[360.ウォッチ]の検証結果も反映されます。サプライヤーへのサステナビリティ評価には、サプライヤー評価の共通の物差しが必要とされ、その判断基準としてEcoVadisによる評価が活用されています。

評価を受けるには、「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な資材調達」の4分野に基づく21のサステナビリティ基準に対する質問票に回答することが必要となります。数多くの質問に答えるほか、回答を裏付ける文書も併せて提出します。確かな証拠がない場合は正確な評価が得られないため、文書による証拠は不可欠です。



*上記評価は2023年まで、2024年は新基準を適用。なお、メダルの適格基準は、質問票の提出日ではなく、スコアカードの発行日に基づく。

証拠に基づいた評価は、スコアカードにまとめられ、0～100のスコアと該当するメダル（プラチナ、ゴールド、シルバー、ブロンズ）が記載されます。スコアカードには強みと改善点に関するガイダンスが示されており、このカードを活用して持続可能性に関する取り組みに注力し、是正措置計画を策定してCSRパフォーマンスが改善できます。

総合スコア50点未満、「環境」「労働と人権」「倫理」のうち、テーマ別スコアが30点未満、「持続可能な資材調達」のテーマにおいて25点未満の場合、メダルは授与されません。

EcoVadisの評価プロセス

スコアカード

- 評価
- 強みと改善点
- ベンチマーク

評価

- 200名以上のサステナビリティ専門家による分析
- 証拠に基づく検証

360°ウォッチ

- 外部ソースから得た情報を基にしたスクリーニングリサーチ

回答

- 「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な資材調達」についての質問に回答
- 証拠文書も併せて提出

登録

EcoVadis 受審のメリット

評価を受けるメリット

- 4つのテーマ（「環境」、「労働慣行と人権」、「倫理」、「持続可能な資材調達」）に関する強みと改善点を含む、CSRパフォーマンスの評価が理解できる。
- CSRパフォーマンスと、業種および該当地域のベンチマークの比較ができる。
- EcoVadisのプラットフォーム上で、CSRパフォーマンスを複数の取引先と共有し、是正措置と再評価のネットワークを素早く更新することができる。CSRパフォーマンスをネットワーク外の関係者と共有するために、スコアカードのPDF版、EcoVadis評価認証書、EcoVadisメダル、CSR評価報告書、CSRハイライトをはじめとしたさまざまなツールが活用できる。
- 是正措置計画機能を使用して、改善点に対する実施対策を講じ、取引先と連携を図ることができる。
- 年に1回CSRパフォーマンスの再評価を行い、継続的な改善が模索できる。

EcoVadisの評価を受けることは、自社のサステナビリティの力継続的改善につながりますが、メリットはそればかりではありません。かつてISO9000が部品や部材の取引に必須だったように、サステナビリティ評価が取引基準のひとつになっていく。つまり、サステナビリティを通じて企業価値を高めることで既存顧客の取引継続はもちろん、将来の新たなビジネスチャンスを見出すことが可能となるのです。

取引先に評価を依頼する企業のメリット

- 取引先のCSRパフォーマンスを監視し、リスク管理を行う。
- 信頼性の高い評価とグローバルベンチマークにより、CSR慣行の透明性を高める。
- さまざまな業種に当てはまる、主な持続可能性の問題に対する実践的な洞察を得る。EcoVadisの業種別リスクプロフィールから、業種の主な規則、強み、改善点、主要業績評価指標（KPI）などの概要を把握する。
- パフォーマンスの高い取引先を特定し、イノベーションを推進するために取引先のネットワークにわたってCSR慣行の継続的な改善を促す。

企業が原料調達先から製品の販売までのサプライチェーンにおける責任を取る動きが加速しています。その発端となったあるメーカーの児童労働や劣悪な環境下での長時間労働問題が、事業に大打撃を与えたことはみなさんも覚えていることと思います。環境、倫理、労働慣行と人権のリスクは、企業規模や業種、地域にかかわらず取引先にとって重大な問題となっています。そのため、企業にとってはサプライチェーンの供給途絶リスクの軽減、企業の評判とブランド保護、市場での優位性の確保をはじめとした主なメリットを考慮して取引先を選定しています。しかし、消費者やステークホルダーからの増え続ける要求に応えるうえで、こうしたメリットを理解している人員を配置している組織はほとんど見受けられません。そこで企業は取引におけるサステナビリティ評価の共通の物差しとしてEcoVadisを活用しているのです。

今後の対応

冒頭にメダルを掲載しましたように、当社は「ブロンズメダル」を受賞しました。回答時にはかなり手ごたえを感じていましたが、証拠文書が不十分と判断された質問もあり、今回の評価となりました。

しかし、たった一度の評価で結果が確定してしまうわけではありません。継続して改善を図ったうえで再受審も可能です。当社とEcoVadisとの契約は3年間にわたるので、今後はこの3年の範囲内でのどのような対応を図っていくのか、現在鋭意検討中です。

再受審の有無にかかわらず、サステナビリティに関する継続的な改善は必要なことであると認識し、全社で対応、取り組みを推進していきます。

参考・引用

Ecovadis HP
<https://ecovadis.com/ja/>
詳細は同HPをご覧ください。



グラフィックガーデン全館 LED化

LEDのメリット

国は2030年までにすべての照明器具をLEDや有機ELにすることを目標にしています。ご自宅においても、LEDへの切り替えは省エネの側面だけではなく、従来照明の生産終了の面からも早めに対応する必要があります。

寿命が長い

蛍光灯・水銀灯の約4倍、白熱電球の約40倍となるため交換の回数と手間が減る



3階印刷部内のLED照明は色をできるだけ自然光に忠実に再現することを特徴とした高演色タイプ



一般的なLED／4階

LEDの導入で気持ちも明るく パフォーマンスも向上

印刷部 部長 石塚 隆広

LED照明への切り替えに踏み切ったのは、蛍光灯の生産終了と本年4月からの電気料金値上げが重なったことが決定要因となりました。

加えてHF工場から浮間工場（東京都北区）に引っ越してきたタイミングでLED照明を先行導入していましたから、その明るさの魅力を感じていました。

導入にあたりグラフィックガーデン1階～4階の全館隅々まで事前に調査し、照明の数を調べたつもりでしたが、工事中や工事後に「こんなところにも照明が付いていた!」という抜けが何力所か見つかり、2回ほど追加工事が発生してしまったことに難渋しました。

基本、土曜日・日曜日の工事となりましたが、通常業務の部署もあるため、工事日程を決める際は、メーカーとこと細かに打ち合わせをしました。

LED照明の導入により、省エネになったことは間違いないと思います。明るい工場で仕事することは、気持ちも明るくなり、より良いパフォーマンスにつながっていると感じます。

グラフィックガーデンは2月11日から増設工事を含め延べ23日間の土曜日・日曜日に工事を進め、10月29日に工事完了、全館の照明がLEDに切り替わりました。LED化により明るくなったグラフィックガーデンでは、作業効率の向上、省エネはもちろん、コストの削減が期待されます。

紫外線の放出量が少ない

紫外線に集まる習性がある虫も、放出量が少ないので寄り付きにくい

発熱量が少ない

低発熱のため空調の負荷が低減するとともに、火傷や火事の危険が少ない

環境に優しい

鉛や水銀を含んでいないので処分が簡単、消費電力も少ないのでCO₂の排出も少なくなる

衝撃に強く、壊れにくい

プラスチックやシリコンからつくられているので蛍光灯のようにガラスが割れる心配がなく、落下しても壊れにくい

瞬時に点灯

本体に負担がかからず、小さなエネルギーですぐに100%の明かりをとることができる

消費電力が少ない

白熱電球の約1/8

年間電力使用量

172,794.7 kWh削減

CO₂排出量

95,901 kg削減

3年合計コスト削減額

11,603,776円

10年合計コスト削減額

40,368,470円

省エネ率

46.8%

* 1階 稼働時間:10時間/日、年間稼働日数:270日
2階 稼働時間:12時間/日、年間稼働日数:270日
3階 稼働時間:24時間/日、年間稼働日数:350日
4階 稼働時間:16時間/日、年間稼働日数:270日
屋上手前部屋 稼働時間:2時間/日、年間稼働日数:270日
数値は追加工事前の照明の稼働を上記で試算したものです。

LED化により期待できること

省エネタイプの印刷機を導入

グラフィックガーデンでは、前機種の老朽化を機に新型印刷機「GL837P advance（8色機）」を導入しました。省エネ補助金の対象ともなる新型印刷機の稼働により、省エネ効果と作業効率の向上が大いに期待されます。

省エネ効果と作業効率
が大幅に向上

印刷部 部長 石塚 隆広

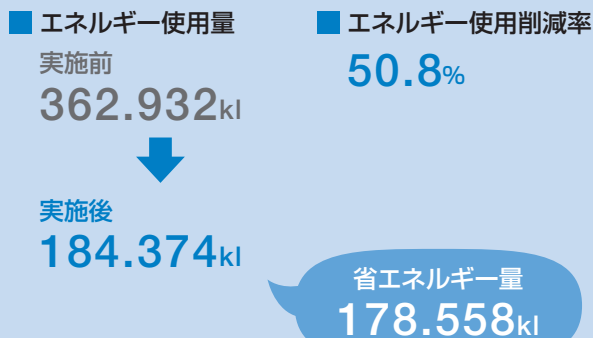
印刷機導入の経緯としては、前機種（RyOB1928P）の老朽化により、新しい印刷機を検討していたことが挙げられます。ちょうどその時に現機種メーカーの（株）小森コーポレーション様から省エネ補助金のお話をいただき、チャレンジすることになりました。

その結果、グラフィックガーデンにはGL837P advanceの8色機、浮間工場には4色機の2台の印刷機が同時採択となりました。

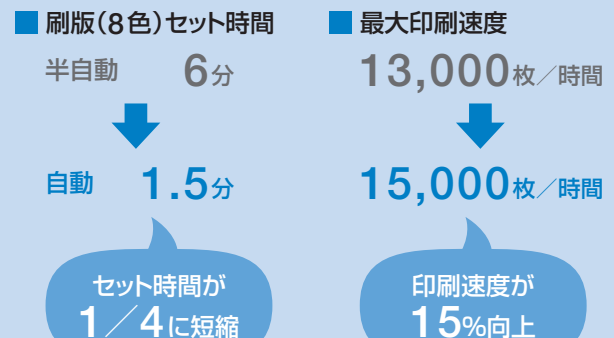
印刷機の設置計画から搬入・組み立ての当日の立会いに至るまで休日も関係なく対応し、導入にはかなり大変な思いをいたしました。

省エネ効果もさることながら、作業性も向上し、段替えがかなりスピーディになったことから、作業効率は前機種と比較して約1.3倍もアップしました。

GL837P advanceの省エネルギー効果



前機種と新型省エネ機との比較



グラフィックガーデン GL837P advance



浮間工場 LA437P

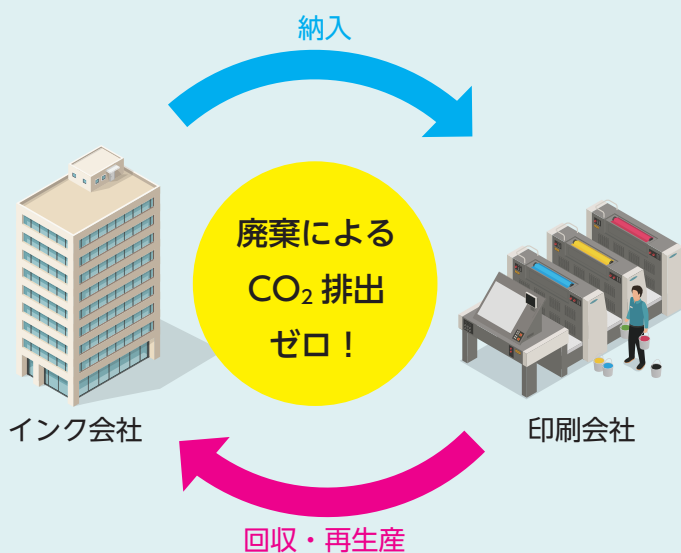


リサイクルインクを知っていますか？

家庭の廃食用油を回収して持続可能な航空燃料SAF (Sustainable Aviation Fuel) の原料や、二酸化炭素を増やさないバイオディーゼル燃料など再資源に変換して資源として活用されているように、長期間使われていない印刷用インクや消費期限が切れたインクも回収、リサイクルすることで、再利用することができます。こうして生まれた印刷用インクは、サステナブルブラックインク®と呼ばれます。

インク1トンの廃棄（焼却）は、およそ2.17トンのCO₂が発生すると言われています。このサステナブルブラックインク®を使用することで、約2.17トンのCO₂排出削減が期待でき、インクを繰り返しリサイクルして使用することでインクの廃棄がゼロになると見込まれます。

これは印刷用インクの使用による持続可能な社会への貢献のひとつと言えるでしょう。当社においては品質面における懸念や十分なテスト期間を必要とすることなどから導入は保留となりましたが、インクを回収し、リサイクルすることで資源を有効活用し、サステナブルな社会の実現に貢献できるリサイクルインクをぜひ覚えておいてください。



河川敷の延焼時に
事業所敷地を提供して協力

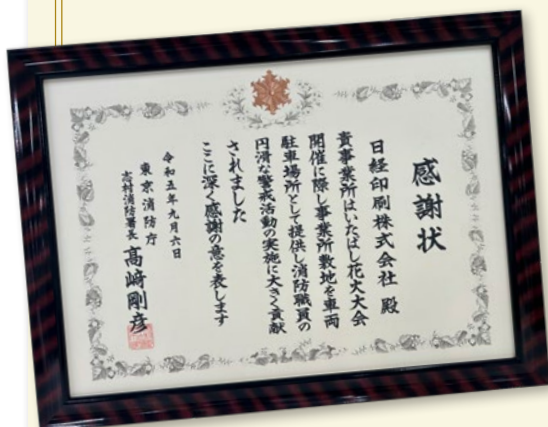
円滑な消防活動への 貢献に対し 感謝状を授与



8月5日（土）に開催された第64回いたばし花火大会（板橋区荒川河川敷）において、プログラムのひとつである花火「大ナイアガラの滝」を実施中、河川敷の下草が燃え、河川敷の約2,000平方メートルが延焼しました。

火災現場に近い当社グラフィックガーデン（板橋区舟渡）では直ちに協力を申し出、駐車場を消防車駐車スペースとして提供しました。後日、円滑な消防活動の実施に貢献した当社の対応が認められ、東京消防庁志村消防署より感謝状が授与されました。

当社では地域・社会に協力し、積極的な活動を推進していきます。





「日経印刷プロモーションムービー」 公開

2023年7月に公開した日経印刷のプロモーションビデオ。

企業がなぜ社会に必要なのか、日経印刷の存在意義とは何か。「人生に寄りそうモノづくり」というパーパスを起点として、印刷という事業を映像で表現しました。制作の過程をご紹介します。

NP CREATION
NP CREATION

印刷会社としてのパーパスを映像で表現

日経印刷の中で映像制作を主軸として、NP CREATION デジタルコンテンツチーム。商品紹介やプロモーション、社内教育など、さまざまな映像を日々制作しています。日経印刷のなかで唯一、印刷の工程にかかわっていないセクションになります。日経印刷の採用や施設紹介などの映像も制作しており、今回はプロモーションビデオを制作。

本プロジェクトのスタートは弊社・廣瀬社長からの相談でした。

「日経印刷プロモーションビデオをNP CREATIONにお願いしてみないか。印刷の商材とか設備紹介ではなく、CMのような映像制作ができるといいんだが」というこれまでにない内容のオーダー。

デジタルコンテンツチームのメンバーで構成を数十案考えた後、「印刷と人」というテーマに絞り、人の成長のなかで印刷物が常に傍にあるという映像にすることを決めました。印刷の設備や技術ではなく、印刷物とは人にとってどのような存在だろう、ということ

を表現して、みなさまに見ていただければと思い、制作を進めました。

映像の公開は7月1日の食社会。全社員が揃う場でお披露目することになりました。制作期間は2カ月ほど。そのなかで、予算・スケジュール管理、コンテ作成、撮影チーム結成、ロケ地選定、キャスト選定、小道具作成、映像作成、ナレーション収録と短納期で工程が多いものでしたが、社員・協力会社様の協力をいただき、完成。ぜひご覧ください。



日経印刷プロモーションムービー
<https://youtu.be/w98UHAHJoRw?si=hefNuta8MDutild4>

映像制作の土台。コンテ制作

目録映像プロモーション・コンテ						
シーン	概	内容	カットイメージ	秒数(目安)	台詞	ナレーション
1		リビングでの家族団らんの様子 リビングが暖かみかきせしめられている様 子に家族が暖かみかきせしめられている様 子に家族が暖かみかきせしめられている様	暖かみかきせしめ(注) 暖かみかきせしめ(注) 暖かみかきせしめ(注)	10	あり なし (ナレーション)	暖かみかきせしめ
2		リビングでプレゼントをもらう様子 リビングでプレゼントをもらう様子 リビングでプレゼントをもらう様子	リビングでプレゼントをもらう様子 リビングでプレゼントをもらう様子 リビングでプレゼントをもらう様子	10	あり なし (ナレーション)	リビングでプレゼントをもらう様子
3		小学生になった 小学生になった 小学生になった	小学生になった 小学生になった 小学生になった	10	あり なし (ナレーション)	小学生になった
4		中学生になった 中学生になった 中学生になった	中学生になった 中学生になった 中学生になった	10	あり なし (ナレーション)	中学生になった
5		高校生になった 高校生になった 高校生になった	高校生になった 高校生になった 高校生になった	10	あり なし (ナレーション)	高校生になった
6		大学生になった 大学生になった 大学生になった	大学生になった 大学生になった 大学生になった	10	あり なし (ナレーション)	大学生になった

コンテ
コンテは映像のカット割りやナレーション、流れを記載した台本。ナレーターやクリエイターへの指示書代わりにもなり、映像づくりの中心になります

Creators Voice



制作部 NP CREATION 豊田 彩乃

デジタル社会において、あえて情報に形を与えることで生まれる経験や意味があること、日経印刷はその尊さを理解する企業ということを実感したいと考えていました。自社の映像制作ということで自由度も高く、チームで意見を出し合ったり、小道具作成をしたりと楽しい工程もありましたが、公開のタイミング上、すべての撮影を1日で終わらせる必要があり、その調整に苦労しました。

今回の映像に適したハウススタジオを確保し、それぞれのシーンに想定される時間帯、その再現に必要な太陽光の量など検討を重ねて、香盤表を作成。

実際に撮影を始めてみると、演出や演技の調整・リテイクなどで予定より時間が押してしまいヒヤヒヤしましたが、なんとか無事1日で全シーンを撮り終えることができました。撮影現場の柔らかな光の雰囲気や大切に、ストーリーにマッチする優しいトーンをめざしてカラーグレーディングを行いました。

コミュニケーションツールとしての映像制作

紙媒体、映像、Webなど、情報伝達手段が多岐にわたる現在。日経印刷では、これからもお客さまの販促に最適なアウトプットのご提案をさせていただきます。弊社の映像づくりはお客さまと議論しながら、どうすればエンドユーザーや社員が興味を抱いていただけるか、と併走しながら制作をします。日頃からご依頼いただいている印刷物はもちろん、コミュニケーションツール開発をお考えのお客さまは、ぜひご相談ください。

シーン	場所	内容	出演者	撮影	編集	音響	照明	美術	衣装	メイク	ヘア	その他
8:00	80	制作部へアメイク・演者入り	制作部	制作部	制作部	制作部	制作部	制作部	制作部	制作部	制作部	制作部
9:30-10:30	60	1F リビング	1F	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング
10:30-10:50	20	セッティング・衣装替え	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング
10:50-11:20	30	1F リビング	1F	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング	リビング
11:20-12:20	60	2F 大人部屋	2F	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋
12:20-13:20	60	2F 大人部屋	2F	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋	大人部屋
13:20-13:50	30	移動・セッティング・衣装替え	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動
13:50-14:20	30	2F 子供部屋	2F	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋
14:20-14:40	20	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング
14:40-15:10	30	2F 子供部屋	2F	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋
15:10-15:30	20	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング
15:30-16:00	30	2F 子供部屋	2F	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋
16:00-16:20	20	セッティング・衣装替え	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング
16:20-17:00	40	2F 子供部屋	2F	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋
17:00-17:20	20	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング
17:20-18:00	40	2F 子供部屋	2F	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋
18:00-18:20	20	セッティング・衣装替え	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング
18:20-18:50	30	2F 子供部屋	2F	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋
18:50-19:10	20	セッティング・衣装替え	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング	セッティング
19:10-20:00	50	2F 子供部屋	2F	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋	子供部屋
20:00-21:00	60	撮影・終了	撮影	撮影	撮影	撮影	撮影	撮影	撮影	撮影	撮影	撮影

香盤表
映像出演者の登場シーンを撮影順に記載した撮影の進行表。映像のストーリーではなく、1日の撮影の流れを記載したキャスト出演映像では必須のツール

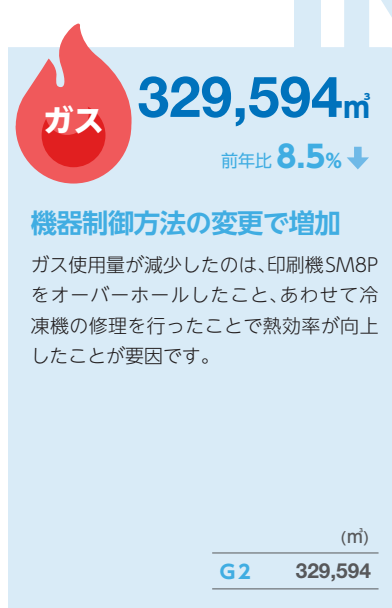
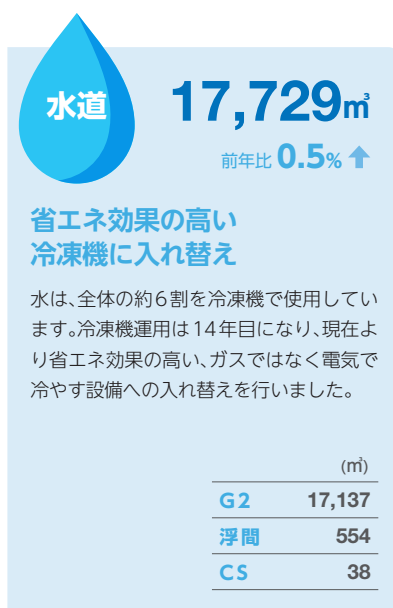


自社制作の小道具
映像に登場する物は、権利関係を考慮し、社内デザイナーがオリジナル制作

環境配慮

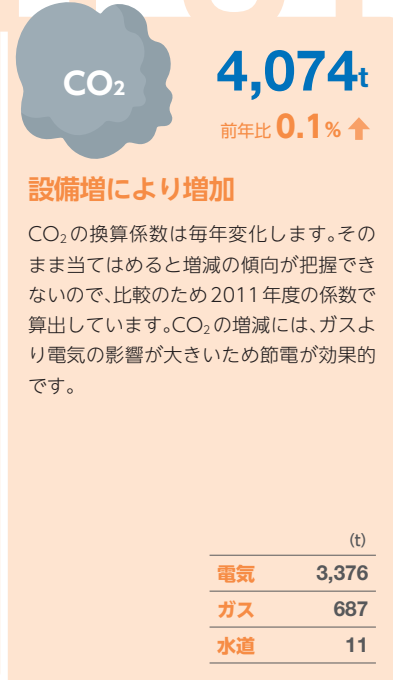
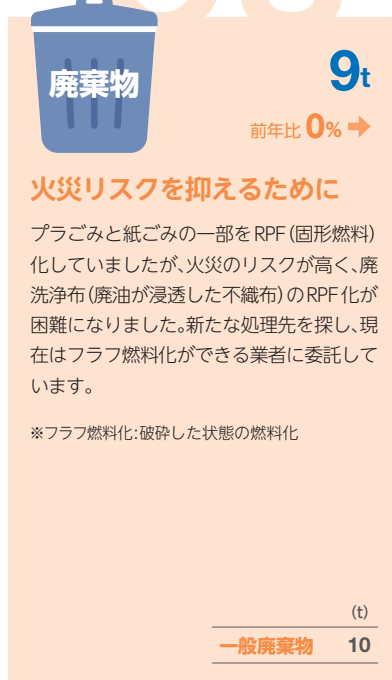
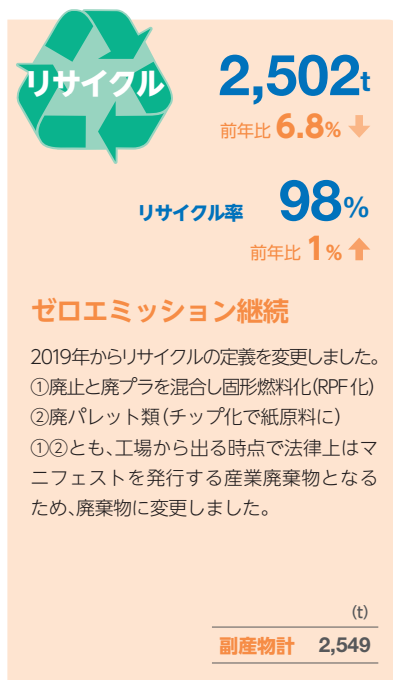
(省エネルギー・ゼロエミッション・他)

INPUT



※事業所略称 G2：グラフィックガーデン 浮間：浮間工場 CS：Creative Square

OUTPUT



エネルギー原単位集計

エネルギー原単位(全工場)	
生産額	3,350百万円
原油換算	2,170kℓ
0.647kℓ/100万円	
前年度原単位改善実績 12.1% → 1.1%	
省エネ法努力目標 年平均1%	

排出係数	電気: 東京電力2011年度排出係数 (0.000375t-CO ₂ /kwh)	水道: 東京都水道局排出係数 0.2kg/m ³
	ガス: 環境省 温室効果ガス算定・ 報告マニュアルより 千Nm ³ ×単位発熱量(45) ×排出係数(0.0136) ×44/12	副産物計: リサイクル計 + 廃棄物計 リサイクル率: リサイクル計 + 副産物計

FSC 認証製品をお客さまへ



FSC® CoC 認証とは

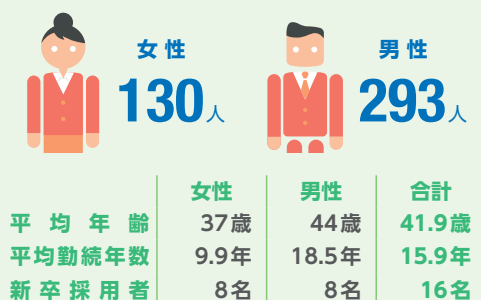
FSC (Forest Stewardship Council®: 森林管理協議会) には、森林の管理を認証する「FM (Forest Management: 森林管理) 認証」と、認証された森林から産出された木材の適切な加工・流通を認証する「CoC (Chain of Custody: 加工流通過程の管理) 認証」があり、認証材以外のものが混入しないよう、各加工・流通工程で適切に管理された製品には、その証としてロゴマークがつけられます。

企業が経済活動を行ううえで、電気やガスといったエネルギーを使用し、製品・サービスを世に送り出すとともに、廃棄物を排出することは必然です。当社では企業としての社会的責任を果たすため、環境マネジメントシステムを構築し、省エネ、廃棄物の削減と再資源化、環境法規制の遵守等に取り組んでいます。

従業員とともに

会社を支える従業員が働きやすい職場であることが安定した事業継続の要だと考えます。さまざまな人事制度のほか、人材育成の一環として資格取得支援なども行っています。

人事データ



各部署で勤務効率化をめざし、不要な残業時間を減らすよう取り組んでいます。また、出産・育児休暇などの取得も年々増加しており、ライフイベントを迎えても長く働きたいという社員が増えてきています。

正社員と契約社員合わせて376名、パート従業員も合わせると423名が働いています。毎年新卒社員も入社しており、若い社員の活躍が多い職場になっています。

お客さまとともに

持続的で健全な事業を継続するために、「お客さまの声」に耳を傾けることで時流を捉え、ニーズを考慮した営業活動に取り組んでいます。

CSRセミナーの開催

開催セミナー一覧

7月13日/78名

企業価値を高めるESG情報開示戦略のつくり方

講師:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 島崎 奈穂子氏

CDP気候変動質問書への回答、来年に向けて準備をしませんか？

講師:BTコンサルティング株式会社 大見謝 勇紀氏

10月26日/34名

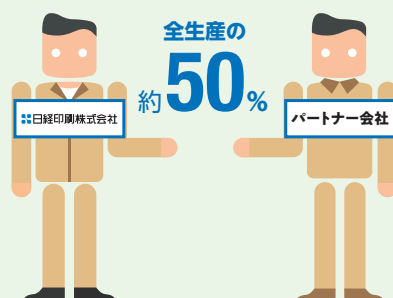
はたらく人のWell-beingを高める 人的資本経営と情報開示のポイント

講師:株式会社パーソン総合研究所 野呂 恭彦氏 / 井上 亮太郎氏



CSR報告書の制作業務のなかで得た経験やネットワークを活かし、お客さまに情報発信する場として、定期的にCSRセミナーを開催していましたが、2023年も従来の来場セミナーからWebセミナーへと切替えて対応しました。

パートナー会社への依頼



パートナー会社の合計 **200**社以上



当社は、全生産の約50%をパートナー会社に委託しており、協業はなくてはならないものといえます。現在取引をさせていただいている会社数は、製造関連のほか、配送・発送関連のパートナー会社も合わせると200社以上に上ります。「お互いに相談しあえる関係」をめざし、企業理念の「公正な購買取引の慣行」のもと、すべてのパートナー会社に対して、公正・透明な発注・購買活動を心がけています。

パートナー会社とともに

日経印刷は、パートナー会社のみならずとコミュニケーションを図り、良好な関係を構築していくことで、品質、納期、環境保全の維持向上にも取り組んでいます。

企業情報

日経印刷の情報

日経印刷ウェブサイト <https://www.nik-prt.co.jp/> の各コンテンツをご覧ください。

個人情報保護方針

<https://www.nik-prt.co.jp/company/privacy.html>

品質方針、環境方針、ISMS基本方針

<https://www.nik-prt.co.jp/company/social.html>

認証取得

ISO 14001:EMS

ISO 27001:ISMS(本社・グラフィックガーデン)

プライバシーマーク認定(JIS Q 15001)

FSC® CoC認証

グリーンプリンティング工場認定(本社・グラフィックガーデン)

Japan Color 標準印刷認証(グラフィックガーデン)

Japan Color プルーフ運用認証(グラフィックガーデン)

Japan Color マッチング認証(グラフィックガーデン)

企業概要

日経印刷株式会社

代 表 者 代表取締役社長 廣瀬 智

本社所在地 東京都千代田区飯田橋2-15-5

電 話 03-6758-1001

創 業 1964年10月

資 本 金 8,000万円

売 上 高 110億円(2022年12月期)

従 業 員 数 423名(2023年12月現在)
(パート、アルバイト含む)

業 務 内 容 企画・デザイン、編集、ライティング/DTP、出力等プリプレス工程全般/オフセット印刷(枚葉)/プリント・オン・デマンド/製本一式/表面加工/紙器・加工/仕分・梱包・発送/CD、DVD等メディア制作/ Web制作/電子出版/白書製造請負、出版

編集方針

日経印刷はこのCSRレポートを通して「事業活動」、「社会」、「環境」の観点でステークホルダーの皆さまの期待に応えるために取り組んでいる活動を開示することにより、当社をご理解いただき、またステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを深め、「人の想いをカタチに」する情報加工産業の価値向上に役立てていくことを目的にしています。

また、自社のCSRレポート作成を通してCSRを学び、レポート、報告書作成のノウハウを蓄積することで、お客さまにより良いサービスをご提供することをめざしています。

報告対象組織

日経印刷株式会社

報告対象期間

原則として、2022年度(2022年4月～2023年3月)の活動を対象期間としています。一部2023年度のデータも含まれています。

報告対象分野

本レポートは、日経印刷の事業活動、社会・環境に関する取り組みを対象としています。

ご意見・お問い合わせ

日経印刷のCSRへの取り組みについて、ご意見・ご感想をお寄せください。CSR活動やCSRレポートの改善に活かしてまいります。

発 行 月 2023年12月

所 轄 部 署 日経印刷株式会社 管理部門 人事総務部

連 絡 先 TEL 03-6758-1001

FAX 03-3263-5814

「CSR REPORT 2023」発行にあたって

「CSR REPORT 2023」の発刊にあたっては、持続可能なビジネス実践の一環としてEcoVadisによる評価で「ブロンズメダル」を獲得したことと、グラフィックガーデンの完全LED化について、皆様と共有したいと思います。

EcoVadisによる評価を得ることは、環境への責任を強調し、持続可能なサプライチェーンの構築に向けた当社の取り組みを客観的に証明するための一環です。今回の評価結果に満足することなく、これからも当社のサプライヤーと連携し、社会的責任と環境への配慮を促進するためにもEcoVadisの評価におけるより高いスコアの獲得を目指し、さらなる向上を続ける決意を新たにしました。

また、工場のLED化プロジェクトにおいても、持続可能なエネルギーの使用を推進しました。LED照明を導入することにより、エネルギー消費の削減を実現し、地域社会への貢献を強化しています。この取り組みも私たちが環境への配慮を日常的な業務に取り入れ、地球の未来に貢献しようという約束の一環です。

私たちは、持続可能性への取り組みを強化し、CSR（企業の社会的責任）を果たしていく意義を真剣に受け止めています。これは、私たちの組織文化の一部となり、私たちが事業を展開する地域社会への貢献を強化することを意味します。

最後に、これらの成果は、社内外のすべてのステークホルダー、特に私たちのお客様、パートナー、サプライヤー、そしてすべての従業員の共同努力に支えられています。この「CSR REPORT 2023」は、現時点における取り組みを共有し、今後の発展に向けての進捗状況を示すものです。

これからも、持続可能な未来への貢献を続け、よりよい社会・製造業としてのカルチャーを築くために全社員が力を合わせて前進していきます。

代表取締役社長

廣瀬 智

12 つくる責任
つかう責任

グリーンプリンティング (GP) 認定工場「グラフィックガーデン (G2)」から
事業活動で必要とされる印刷サービス・印刷製品を調達すると、
お客さまがSDGsで目標とする「目標12: つくる責任 つかう責任」に向けた
具体的な取り組みとして実行したことになります。



グリーンプリンティング (GP) 認定とは？

GP認定制度は、日本印刷産業連合会が認定機関となっており、日印産連「各印刷サービス」グリーン基準に基づき、客観的な証明によって認定され、認定マーク (GPマーク) が表示できる制度です。

印刷工場・資機材・印刷製品のそれぞれに対する認定制度によって成り立っています。

GP 認定とSDGs

12 つくる責任
つかう責任

GP認定は、地域住民から地球規模での環境対応が基準となっています。この基準は、随時見直され、労働安全衛生、緊急時対応の基準の追加などが行われています。SDGsで掲げられた「目標12: 持続可能な生産消費形態を確保する」に対応し、つくる側の要件を満たすことができます。

VOCの発生・
排出抑制等水なし印刷
湿し水の管理等

省エネ活動等



省エネ活動等

古紙のリサイクル
リサイクル製品の使用
デジタル化等古紙のリサイクル
リサイクル製品の使用
デジタル化等森林保全に配慮した
資材の使用

SDGsとは

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。エス・ディー・ジーズと呼ばれます。SDGsは2015年9月の国連サミットで採択され、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた国際目標です。17の大きなゴールと、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

持続可能な社会を目指す世界共通目標は昨年から企業レポートのトレンドとして取り上げられています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



印刷物に GP マークを表示するには？

- GP認定工場で印刷を行い
 - 印刷資材の環境配慮について一定水準以上を満たす場合
- 1・2を満たし、工程の環境配慮が全工程か否か、印刷資材の配慮水準がどのレベルか、この組み合わせによってワンスターからスリースターまで3種の表示があります。スターの数が多いほど環境配慮の度合いが高いことを示します。



GREEN PRINTING JFPI

F-D10008

グラフィックガーデン

本工場は、環境に配慮したGP認定工場です。

GPマークは、印刷製品の製造工程と印刷資材が環境配慮されていることを示します

認定工場の認定番号

認定工場名



GREEN PRINTING JFPI

F-D10008

グラフィックガーデン

本工場は、環境に配慮したGP認定工場です。

環境配慮の度合いを3段階で表示

日経印刷

検索